岡　山　県
産婦人科

専門医会会報

岡山市北区駅元町１９番２号
岡山県医師会
岡山産科婦人科学会
岡山県産婦人科医会

第４９２号　（令和８年９月20日）

◎第５３５回例会

日　時　：令和８年９月２０日（日）午後１時～
場　所　：岡山県医師会館　三木記念ホール
講　師　：浜松医科大学　産婦人科学講座 教授　小谷 友美 先生
演　題　：
「周産期予後から生涯ヘルスケアへ：インターコンセプションケア（ICC）が拓く次世代の産科戦略」

症例報告
「分娩時に発症した下垂体卒中の一例」
岡山大学病院　宮地　葵 先生

◎第５３６回例会予告

第５１回 岡山産科婦人科学会学術講演会
（１１月の「岡山県産婦人科専門医会」は、岡山産科婦人科学会学術講演会に合流）
日　時　：令和８年１１月１５日(日) １０時２５分～１６時３０分
場　所　：岡山県医師会館　三木記念ホール

【特別講演】１４時４０分～１５時４０分
講　師　：一般社団法人 妊娠と薬情報研究会 理事長/
埼玉医科大学 リウマチ膠原病科 客員教授 村島温子先生
演　題　：「内科医の立場から挙児希望の女性を応援してきた
四半世紀を振り返って」

◆【特別講演】をご受講された場合、母体保護法指定医師の更新の為の出席回数にカウントされます。

◎保険だより

1）骨粗鬆症患者に対する 25(ＯＨ)D 測定について
25(OH)D は、くる病や骨軟化症との鑑別や骨粗鬆症の治療法決定時に有用とされています。骨粗鬆症の確定病名で 25(OH)D を検査する場合、治療法決定時に一回のみの算定が認められています。初回の測定であってもすでに骨粗鬆症に対して投薬されている場合や、過去に 25(OH)D を測定されている場合は算定出来ませんのでご留意下さい。

2）悪性腫瘍(疑い)病名での腫瘍マーカーの測定について
悪性腫瘍の確定病名がついていない場合、腫瘍マーカーの測定は、診断から治療までの間に一度のみ認められております。複数回の測定は診断確定の後、治療効果判定目的でのみ認められておりますのでご留意下さい。

3）初診時に子宮体癌の疑い病名で、内膜細胞診と超音波検査の併算定は認めないとのお知らせを産婦人科専門医会会報の保険だより（478 号）に記載しておりますが、子宮体癌の初期症状はないことも多く内膜肥厚が唯一の所見の場合もあり、初診時といえども内膜細胞診、内膜組織診と超音波検査の併算定は妥当と考えます。

4）GBS 陽性妊婦から出産した新生児の、培養検査の部位数に関しては、2-3 箇所程度は妥当と認めます。

◎妊産婦死亡例調査について

「妊産婦死亡例登録、調査」（妊産婦死亡とは妊娠の期間及び部位に関係なく、妊娠またはその管理に関連した、あるいはそれらによって悪化したすべての原因による妊娠中または分娩後４２日以内における女性の死亡をいいます。）
死亡例発生の都度、速やかに岡山県産婦人科医会までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

◎おぎゃー献金について

プラスチック製のピンクの献金箱を用意しています。ご希望の方は当支部へお申し込み下さい。
かねてよりご協力願っております「おぎゃー献金」の入金には直接持参して下さるか、便利な郵便局の振込用紙をご利用下さい。（小銭の振り込みに手数料がかかりますので、できれば、まとめて紙幣での振り込みにご協力下さい。）
（振込用紙、献金袋、受領証並びに感謝シールは当支部にございます。）